

令和3年1月13日
地震調査研究推進本部
地震調査委員会

2020年の主な地震活動の評価（案）

A. 石川県能登地方の地震活動

【2020年3月13日、M5.5・最大震度5強】

- 3月13日に石川県能登地方の深さ約10kmでマグニチュード(M)5.5の地震が発生した。この地震の発震機構は西北西—東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、地殻内で発生した地震である。この地震は、平成19年（2007年）能登半島地震の活動域の東端で発生した。GNSS観測の結果によると、今回の地震に伴う有意な地殻変動は観測されていない。

- ・3月13日 石川県能登地方の地震
- ・石川県能登地方の地震前後のGNSS観測データ

注：GNSSとは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般をしめす呼称である。

B. 千葉県東方沖の地震活動

【2020年6月25日、M6.1・最大震度5弱】

- 6月25日に千葉県東方沖の深さ約35kmでマグニチュード(M)6.1の地震が発生した。この地震の発震機構は南北方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。GNSS観測の結果によると、今回の地震に伴う有意な地殻変動は観測されていない。

- ・6月25日 千葉県東方沖の地震
- ・千葉県東方沖の地震前後のGNSS観測データ

注：GNSSとは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般をしめす呼称である。

C. 福井県嶺北の地震活動

【2020年9月4日、M5.0・最大震度5弱】

- 9月4日に福井県嶺北の深さ約5kmでマグニチュード(M)5.0の地震が発生した。この地震の発震機構は西北西—東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、地殻内で発生した地震である。GNSS観測の結果によると、今回の地震に伴う有意な地殻変動は観測されていない。

- ・9月4日 福井県嶺北の地震
- ・福井県嶺北の地震前後のGNSS観測データ

注：GNSSとは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般をしめす呼称である。

□. 茨城県沖の地震活動

【2020年11月22日、M5.7・最大震度5弱】

- 11月22日に茨城県沖の深さ約45kmでマグニチュード(M)5.7の地震が発生した。この地震の発震機構は西北西一東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。GNSS観測の結果によると、今回の地震に伴う有意な地殻変動は観測されていない。

- ・11月22日 茨城県沖の地震
- ・茨城県沖の地震前後のGNSS観測データ

注：GNSSとは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般をしめす呼称である。

各地震活動の評価は、発生後、令和2年12月（の定例の地震調査委員会）までに公表された評価内容をとりまとめたものです。これ以降の公表状況については、最新の評価結果（毎月の地震活動の評価）をご覧ください。

なお、最近1年間に発生した地震活動の評価は、今後のとりまとめ作業により内容更新される可能性があります。